

# 外来担当医一覧表

令和2年10月1日現在 国立病院機構天竜病院

診療科/曜日	月	火	水	木	金	土・日
内科	12番 (一般内科・呼吸器) 藤田	(一般内科・呼吸器) 金井	(一般内科・呼吸器) 大嶋		(一般内科・呼吸器) 金井	休診 急患の方は診察を いたします。 (事前にお電話ください)
	13番 (一般内科・呼吸器) 白井	(一般内科・呼吸器・アレルギー) 早川	(一般内科・呼吸器) 永福(建)	(一般内科・呼吸器・アレルギー) 早川	(一般内科・呼吸器) 白井	
	14番 (一般内科・糖尿病) 永福(未)		(一般内科・糖尿病) 永福(未)	(一般内科・糖尿病) 井本	(内分泌) 井本	
	15番 (一般内科・呼吸器) 伊藤	(一般内科・呼吸器) 大場			(一般内科・呼吸器) 三輪	
	16番 (一般内科・循環器) 受付13:00~16:00 生駒	(一般内科・腎臓) 石垣			(一般内科・循環器) 榊原	
	19番 (一般内科・神経内科) 鎌田	(一般内科・神経内科) 西山	(一般内科・神経内科) 福徳	(一般内科・神経内科) 西山	(消化器) 松浦	
	初診 金井/大嶋 福徳・永福(未)	永福(建)・三輪・鎌田	藤田/大場/西山	白井/岩泉・鎌田	岩泉/伊藤・井本	
泌尿器科 (一般泌尿器・腎不全)			受付13:00~16:00 再診のみ 松下/佐藤			
児童精神科 <small>完全予約制で、医療機関等の紹介状が必要です。紹介状を取得後に電話で予約してください。</small>	1 (56番)	山村	山村	山村		
	2 (55番)	藤田	藤田	藤田		
	3 (54番)					
	4 (53番)	櫻井	加藤	加藤	櫻井	櫻井/加藤
眼科 (22番)	受付13:30~16:30 小野					
皮膚科 (15番)			再診のみ 影山/丸山			

\*泌尿器科及び皮膚科は再診患者様のみです。  
\*児童精神科を初めて受診される方は、事前に電話予約が必要となります。

## 各種相談担当者一覧表

相談区分	実施日	相談内容	担当者
禁煙外来	毎週木曜日 (午後)予約制	・禁煙希望患者様に対し、禁煙までの診療指導。 (内科外来にて予約受付いたします。)	呼吸器・アレルギー科 医師
もの忘れ外来	毎週月曜日 (午後)予約制 (初診のみ)	・認知症の早期診断と治療 (内科外来にて予約受付いたします。)	神経内科医長 鎌田 皇 神経内科医長 西山 治子
アレルギー外来	毎週月曜日 (午前)予約制 (初診のみ)	・喘息疾患の診断と治療 (内科外来にて予約受付いたします。)	呼吸器・アレルギー科 医師
抗酸菌症外来	毎週木曜日 (午前)予約制	・抗酸菌症の診断と治療 (内科外来にて予約受付いたします。)	呼吸器科 医師
乳児健診	月、木(午前中)	・乳児健診(静岡県母子保健事業にかかるとして) 4ヶ月、10ヶ月健診。	小児科医長 豊田 敦
予防接種	毎週月曜日 (午前)予約制	・四種混合、麻しん、風しんなどの定期予防接種の実施。	小児科医長 豊田 敦
医療相談	月~金曜日	・医療費の支払、各種健康保険の手続き、障害者申請の方法。 ・療養や社会復帰の際の心配ごと等の相談。	医療相談員
栄養相談	月~金曜日	・食事療法の具体的な方法、生活習慣病予防のための食事の献立。 ・食物の栄養やカロリー等の説明や相談。	管理栄養士 齊藤 文、鴨川 佑花 長留 紀子、水野真紀子

\*希望される方は、医事係受付までお問い合わせ下さい。(平日の8時30分から17時15分まで)

予約検査一覧 ④消化器内視鏡・胃透視・注腸造影 ⑤気管支鏡 \*検査は受診のうえ、予約が必要です。

皆さんこんにちは。

日本では安倍首相が引退し、菅首相が誕生しました。一方イギリスでは太り気味のジョンソン首相が、肥満撲滅のキャンペーンを提唱しました。彼はコロナで入院中、医師より「太りすぎは病状を悪化させる。」と言われ驚いたそうです。早速、退院後、肥満患者に12週間の食事指導とフィットネスの体重管理コースを受講させるよう指導し、また店のメニューにカロリー表示をさせる等の対策を開始しました。なんとなく政治が国民の生活に近い感じがするのは私だけでしょうか? 今回のかがやきでは臨床工学技士の紹介、病棟の新たな取り組みなどを紹介しています。少しでも皆様の近くでお役に立てれば幸いです。



りゅうりゅう

<編集後記>

## 国立病院機構 天竜病院

浜松市浜北区於呂4201-2 TEL(053)583-3111(代) FAX(053)583-3664



# かがやき

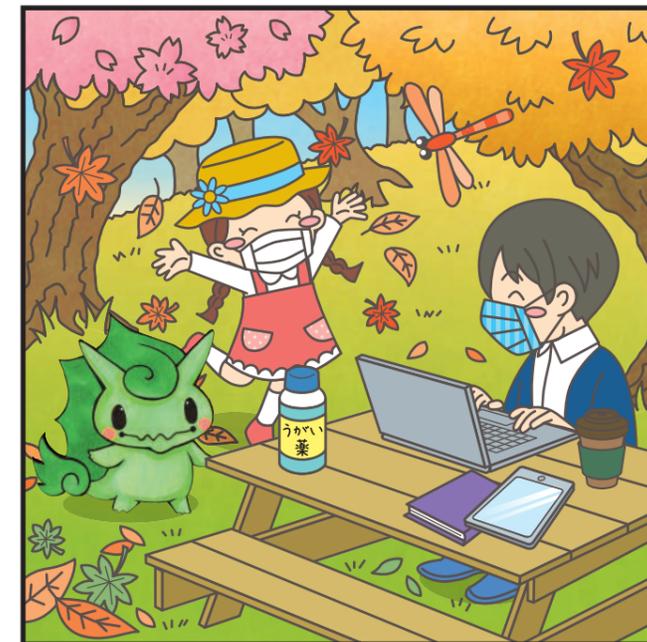
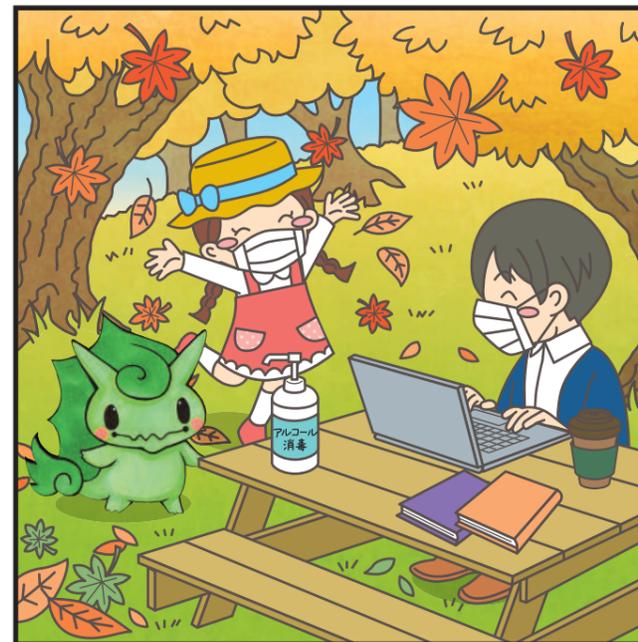
vol.84  
2020.10月発行

https://tenryu.hosp.go.jp/

## 「七つのまちがい探し」

外でもコロナ対策

\*解答は中面をご覧ください。



## 重症心身障がい児・者の皆さまの短期入所事業を行っています。

当院では、重症心身障がい児・者病棟(1・2病棟)で短期入所事業を行っています。ご家族のご都合でご本人のお世話が難しいときや、ご家族が休息をとられるときに、ぜひご利用ください(短期入所の利用は予約制となります)。ご利用には、障がい福祉サービス受給者証が必要です。また、先に当院の外来受診をされたうえで体験ショートステイをしていただく必要がありますので、まずは主任児童指導員までお問い合わせ、またはご連絡ください。

TEL. 053-583-3111(代) 主任児童指導員 成田

## 各科の紹介

考えています。

当院の様々な運用や他の職種の方々からのニーズなど、また把握できていないことがたくさんあり、業務に関しては現在も模索中です。機械に関することでの質問や勉強会の依頼、運用の相談や要望など、何でも受けていきたいと思っています。これから各職場の方々と協力し、患者様がより「層安心」に機器が利用できるような尽力して参りたいと考えています。

当院にも人工呼吸器や生体情報モニタを始めとして様々な医療機器があります。それら機器の操作や、正常に動作するための保守・管理やトラブル対応が主な業務となります。また、他の職種の方々が安全、効果的に機器を使用できるように勉強会も行います。

## 天竜病院初の臨床工学技士



臨床工学技士  
鈴木 修也

今年度より新たに採用されました臨床

工学技士の鈴木です。臨床工学技士とはME(Medical-engineer)やUM(Clinical-engineer)とも呼ばれており、臨床工学技士法において「臨床工学技士とは、厚生労働大臣の免許を受けて、臨床工学技士の名称を用いて、医師の指示の下に、生命維持管理装置の操作及び保守点検を行うことを業とする者をいう。」と記されています。医学の進歩につれて医療機器も高度化しているため、医学的、工学的な知識を持って機器を操作、管理ができる専門家が重要となり生まれました。

## 5病棟の紹介

5病棟 看護師長 望月 博子

5病棟は、静岡県西部で唯一の国内でもまれな児童精神科病棟で、小学生から中学生の子どもたちが入院生活を送っています。

医師、看護師、心理療法士、精神保健福祉士、作業療法士ら病院のスタッフだけでなく、隣接する天竜特別支援学校の先生方など他職種のスタッフが連携して日々の診療にあたっています。その他、森林療法や、現在はコロナウイルス感染症

の影響で実施出来ていませんが、ボランティアの方によって絵手紙やドッグセラピーなども行っています。

私たち看護師は、子どもたちにとって病棟が安全で安心できる場所となるように環境を整え、子どもたち一人ひとりに向き合い、生活を支援しています。それぞれのスペシャリストが専門的な視点を持って子どもたちに関わる中で、子どもの成長を実感出来ることは、私たちにとっても大きな喜びです。



## 今だからできる新しい取り組み

4病棟 看護師長 片浦 明子

新型コロナウイルスの影響により面会制限となっておりますが、病棟では現在オンライン面会を実施しております。自宅からの面会も可能であり、家族・親戚との会話や自宅の様子などもリアルタイムで見ることができ、ご好評をいただいております。

また、入院生活に少しでも「楽しみ」を取り入れられるよう、大きなスクリーンでのDVD鑑賞会を月に1~2回行っている病棟もあります。制限の多い中、今だからこそできる支援を今後も考えていきたいと思っております。



## 療育指導科の紹介

療育指導科 児童指導員 四方山 紗希

療育指導科には、保育士・児童指導員が在籍しています。重症心身障害児・者の方が多く入所している1、2病棟の患者さんの日々の生活を充実したものにするため、レクリエーション、各種行事、療育活動を主に行っており、その他生活支援やケースワーク等、幅広い業務を担っています。

今年は新型コロナウイルスの影響により、毎年実施していた外出行事が中止となってしまいました。そこで、代替案として「お楽しみ行事」を院内にて開催しました。テーマは「水族館」です。

プロジェクターを使用して壁やオーガンジーに海の映像を映し、まるで水族館にいるような空間を楽しんで頂きました。泳ぐ魚の映像をじっと目で追ったり、魚に触れようと手を伸ばしたり、多様

な楽しみ方をされていました。看護部門の協力もあり、たくさんのお患者さんに楽しんで頂くことができました。新型コロナウイルスの影響で面会が制限され、患者さんご家族もさぞ不安なことかと思っております。療育指導科では、患者さんの楽しみを少しでも増やしていけるように、今後も活動を続けていきます。



## のんびり体操 ~足踏み運動編~

リハビリテーション科 理学療法士 脇田 瑞木

新型コロナウイルスの影響で外出する機会が減り、自宅で過ごす時間が増えている方も多いのではないのでしょうか。活動量が減少すると、足の筋力が衰えて転倒しやすくなり

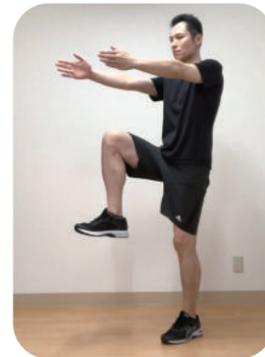
ます。足踏み運動をゆっくり行うことによって、足の筋力だけでなくバランス能力も鍛えることができます。転倒やケガに注意しながらのんびりやってみましょう。

### Key Point!

**3秒かけてゆっくり膝を上げる(左右交互に5回ずつ)。**

#### 10秒以上の片足立ちが可能な方

- 両腕を肩の高さに上げて立つ(「前にならえ」の姿勢)。
- 太ももが床と平行になるまで膝を上げる。



#### 10秒未満の片足立ちが可能な方

- イスなどにつかまって姿勢よく立つ。
- 太ももが床と平行になるまで膝を上げる。



#### 歩行が困難な方

- イスに腰かける。
- できるだけ膝を高く上げる。
- 可能な方は腕を振りながら行う。



看護師  
看護助手  
募集中

新しい病院で私達と一緒に働きませんか。(詳しくはホームページをご覧ください。)

お問い合わせ / 電話: 053-583-3111 看護部: 内線5113 庶務係: 内線5322

